

平成28年度

アグリマイスター顕彰制度の手びき



全国農業高等学校長協会

目 次

I	アグリマイスター顕彰制度実施要項（平成28年度）	1
II	1 アグリマイスター顕彰制度実施規定	5
	2 アグリマイスター顕彰制度特別表彰規定	6
	3 アグリマイスター顕彰制度委員会規定	7
	4 アグリマイスター顕彰制度認定委員会設置規定	8
III	アグリマイスター顕彰制度実務流れ図	9
IV	アグリマイスター顕彰制度申請関連様式集	
	（様式1）アグリマイスター顕彰制度申請書	10
	（様式1）アグリマイスター顕彰制度申請書（記入例）	11
	（様式3）アグリマイスター顕彰制度推薦名簿	12
	（様式3）アグリマイスター顕彰制度推薦名簿（記入例）	13
	（様式4）アグリマイスター顕彰制度の取組状況表	14
	（様式4）アグリマイスター顕彰制度の取組状況表（記入例）	15
	（様式6）アグリマイスター顕彰制度証書発行台帳	16
	（様式7）アグリマイスター顕彰制度顕彰内容証明書	17
	アグリマイスター顕彰制度の認定証	18
	アグリマイスター顕彰制度に係わる区分表に関する協議書 [検定・資格等]	21
	アグリマイスター顕彰制度に係わる区分表に関する協議書 [各種競技・コンクール等]	22
	全国農業高等学校長協会 アグリマイスター顕彰制度区分表	23
	平成28年度アグリマイスター顕彰Q&A	28

I アグリマイスター顕彰制度 実施要項（平成28年度）

第1条 目 的

全国の農業系学科等に在籍する生徒が目的を持って意欲的に学習に取り組むことを促すには、生徒が身につけた知識・技術・技能を積極的に評価することが重要である。

そこで、本協会では、農業系学科等生徒が日頃の農業学習や職業資格の取得、技術・技能検定の合格を通して、農業に関する知識・技術・技能を習得し、自信と誇りを持って、産業界で活躍できるよう励ますことを目的として、アグリマイスター顕彰制度を実施する。

第2条 認 定

取得した資格や合格した検定試験および各種競技・コンクール等での優秀な成績等をアグリマイスター顕彰制度区分表（以後、「区分表」）から得点に換算し、合計した点数により、それぞれ「アグリマイスターシルバー」（30点以上45点未満）、「アグリマイスターゴールド」（45点以上60点未満）、「アグリマイスタープラチナ」（60点以上）に認定する。但し、アグリマイスターシルバーは、区分表Aの得点が20点以上、アグリマイスターゴールドは区分表Aの得点が30点以上、アグリマイスタープラチナは区分表Aの得点が40点以上あるものとする。

学校農業クラブ活動等において A 区分に分類される大臣賞を受賞したものは、「アグリマイスターゴールド」

（50点相当）とする。

なお、「アグリマイスターシルバー」の取得者で、「アグリマイスターゴールド」を申請する者のように上位のマイスターを申請する場合は、改めて今期区分表で再計算し、各マイスターの認定基準を満たした場合に限り認定する。

※同一の資格・検定試験及び競技会・コンクールにおいては、ランク上位のもののみを得点として計算する。ランクが一緒の場合は最新のものを申請すること。

第3条 日 程

前期日程

申請様式等、Q&AのHPへの公開 6月 1日(水)以降

各都道府県理事校またはとりまとめ校への申請期間

6月20日(月)～ 7月15日(金)

全国農業高等学校長協会事務局への申請書類送付期間

7月 8日(金)～ 7月19日(火)郵送必着

認定委員会の開催予定日

7月29日(金)予定

認定証の送付予定日

8月22日(月)前後送付予定

※区分表記載以外の資格・検定等の協議書（以後、「協議書」）の申請期間

8月 1日(月) ～ 12日(金)

後期日程（案）

申請様式等、Q&A の HP への公開 10月 3日(月)以降
各都道府県事校またはとりまとめ校への申請期間
12月 1日(木)～12月16日(金)
全国農業高等学校長協会事務局への申請書類送付期間
12月 8日(木)～12月20日(火)郵送必着
認定委員会の開催予定日 1月20日(金) 予定
認定証の送付予定日 2月20日(月) 前後送付予定

第4条 区分表

別紙「アグリマイスター顕彰制度区分表」に定める。

※「区分表」は、年度毎にその内容を見直すので生徒の指導等には留意すること。

第5条 生徒の申請手続き

資格等取得及び各種競技・コンクール等による表彰適格生徒は、アグリマイスター顕彰制度申請書（様式1）に、必要事項を記入し、資格の合格証書並びに競技の成績が分かる書類の写しを添えて、申請料400円とともに所属学校長に提出する。

なお、アグリマイスター顕彰制度申請書（様式1）は、印刷したもの（紙）とデジタルデータファイル（ブック）の両方を提出すること。

第6条 申請手続き

（1）所属学校長は、アグリマイスター顕彰制度推薦名簿（様式3）及びアグリマイスター顕彰制度取組状況表（様式4）を作成し、生徒から提出された書類（様式1）を添えて、都道府県理事校またはとりまとめ校へ一般書留で送付する。なお、（様式4）は特別表彰規定における学校表彰の選考に使用するものであり、提出は任意である。同時に、生徒から提出された様式1のデジタルデータファイル（ブック）全てと様式3をCD-Rに保存し、各都道府県理事校またはとりまとめ校に一般書留で送付する。

※CD-Rへ保存する際は、学校名のフォルダを作成し保存すること。

※生徒から提出された様式1のファイル名を「様式1〇〇高校 整理番号」に変更すること。なお、整理番号は各学校で様式1に割り振ったものと一致させること。

※各様式は、下のURLからダウンロードできます。

全国農業高等学校長協会ホームページ <http://www.zennokocyokai.org/>

※様式1申請書の取得年月日は原則、資格の合格証書並びに競技の成績が分かる書類の写しの発行日となります。

※一度申請した資格について、再度申請する際には資格の証明書の写しを改めて提出する必要はありません。各学校で以前に提出し保管している写しにて確認してください。

（2）都道府県理事は各校から届いた様式3（紙）に追記及び押印をし全国農業高等学校長協会事務局に各校の様式1及び様式3、様式4及び各校から提出されたCD-Rに保存された様式1及び様式3を含むデジタルデータファイル（ブック）を1枚のCD-Rに保存して、

一般書留で郵送するとともに、申請料を第8条の口座に送金する。

第7条 申請料

申請料は1名につき400円

※認定証は申請料の入金の確認がとれるまで発行不可。

※どのような場合でも、申請する度に申請料は必要。

※原則として、納入済みの申請料は返却しない（誤った申請により認定されなかった場合も含む）。

第8条 送金方法

前期送金期限日 平成28年 7月15日（金）

上記期日までに都道府県理事は、様式3にもとづき、送金手数料を各都道府県で負担の上で申請料を以下のいずれかの口座へ送金する。

後期送金期限日（案） 平成28年12月16日（金）

- ・口座名義：全国農業高等学校長協会 参加費
銀行口座：みずほ銀行 恵比寿支店（普）1756971
- ・口座名義：全国農業高等学校長協会
郵便口座：記号10540-14782111

第9条 認定証

認定委員会において認定された者には、前期平成28年8月22日（月）前後、後期平成29年2月20日（月）前後（予定）に送付する。

第10条 特別表彰

後期申請後に認定委員会にて特別表彰規定にもとづき決定する。

第11条 協議書申請

区分表に載っていない資格等で、新たに区分表への掲載を希望する際は、別紙「協議書」を作成の上、申請期間中8月1日（月）～8月12日（金）に、要項・実績等の必要資料とともに全国農業高等学校長協会事務局までFAX（03-5357-1667）で申請すること。

なお、上記の申請期間中に申請された「協議書」はアグリマイスター顕彰制度委員会での検討の上、平成29年度前期の区分表に反映する。

※「協議書」は申請された期の次の期の区分表に反映されるので、「協議書」の申請は、受験する予定の資格等を、あらかじめ申請しておく等、計画的に行うこと。

第12条 個人情報の取り扱いについて

(1) 個人情報の利用目的

認定証並びに内容証明書作成のみに使用します。

(2) 個人情報の第三者への提供

生徒の承諾なしに個人情報を第三者に提供しません。

(3) 個人情報の取り扱いの委託

業務の一部を委託するために外部の委託先に個人情報の取り扱いを委託することがあります。その際、当協会は個人情報を保護するための管理体制を敷き、それを実践していることを条件として委託先を厳選したうえで、個人情報の保護に関する契約を委託先と締結し、生徒の個人情報の取り扱いを厳格に管理しています。

第13条 問い合わせ

問い合わせはそれぞれメールでのみ受け付ける。

メールには必ず学校名、学科名、教員名、電話番号、内容を明記すること。

※フリーメールアドレスは使用しないこと（フリーメールアドレスは着信・受信拒否される場合があるため利用不可とする。必ずフリーメールアドレス以外のメールアドレスで問い合わせること）。

※問い合わせ後3日以上経過しても回答が無い場合は、外部からのメールを受信できない設定になっている可能性が高いので、メールを管理している方に設定を変えてもらうか、外部からのメールを受け取れるメールアドレスから再度問い合わせること。

※認定証の発送時期に関する問い合わせには、本協会からの回答を行わない（認定証の到着が送付予定日より7日以上遅れている場合を除く。）

◇アグリマイスター全般の問合せ

事務局担当： 武藤・菱池・高木 E-mail aguri@zennokocyokai.org

Ⅱ 1 アグリマイスター顕彰制度実施規定

(趣 旨)

全国の農業系学科等に在籍する高校生が、高度な国家資格の取得や日本学校農業クラブ連盟主催等の検定試験に合格、また各種競技会等で優秀な成績をおさめるなど、優れた活躍をしている実態がある。

全国農業高等学校長協会は、これらの生徒が目的意識を持って一層意欲的に学習に取り組むことを促す上で、農業系学科等生徒が身に付けた知識・技術・技能を積極的に評価することが重要であると認識し顕彰する。

(名 称)

第1条 この制度は、全国農業高等学校長協会アグリマイスター顕彰制度（以下「顕彰制度」という。）と称する。

(目 的)

第2条 この顕彰制度を実施することにより、農業系学科等生徒が、職業資格の取得や技術・技能検定の合格や競技会・コンテストの成果を通して、農業に関する知識・技術・技能を修得し、自信と誇りを持って産業界で活躍できるよう励ます。

(組 織)

第3条 この顕彰制度の運営を行うため、別に定める全国農業高等学校長協会アグリマイスター顕彰制度委員会（以下「制度委員会」という。）を設置する。

第4条 この顕彰制度による認定を行うため、別に定める全国農業高等学校長協会アグリマイスター顕彰認定委員会（以下「認定委員会」という。）を設置する。

(顕彰認定の基準と名称等)

第5条 顕彰制度実施要項により、アグリマイスター顕彰に係わる区分表で、取得した資格や合格した検定、競技会・コンテストの成果をそれぞれ得点換算を行う。ただし、換算できる資格や検定等は、高校在学中に取得や合格したものとする。

2 得点の合計により、「アグリマイスターシルバー」・「アグリマイスターゴールド」・「アグリマイスタープラチナ」の称号を授与する。

3 アグリマイスターゴールド以上の取得者及びアグリマイスター顕彰指導に成果がある学校の中から、アグリマイスター顕彰制度特別表彰規程に該当した者及び学校を特別表彰する。

(認定対象となる生徒)

第6条 この顕彰制度の認定対象となる者は、全国農業高等学校長協会に加盟している学校に在籍する生徒とする。

(認定証の授与)

第7条 理事長は、認定委員会で推薦された申請者に対し、アグリマイスター認定証を授与する。

(認定の時期)

第8条 称号の認定は、毎年原則として8月、2月に行うものとする。

2 特別表彰は、毎年原則として2月に行うものとする。

(附 則)

1 この規定は、平成27年4月1日から施行する。

Ⅱ 2 アグリマイスター顕彰制度特別表彰規定

全国農業高等学校長協会アグリマイスター顕彰制度（以下「顕彰制度」という。）でアグリマイスターゴールド以上の称号を授与された者及びアグリマイスター顕彰指導に成果がある学校の中より、特に農業技術・技能の向上が顕著である場合に特別表彰を実施する。

特別表彰対象者は、全国農業高等学校長協会アグリマイスター顕彰認定委員会（以下「認定委員会」という。）が、以下の規定に基づいて認定する。

（表彰の目的）

第1条 全国的に優秀な生徒、学校を表彰することによって、顕彰制度の更なる活性化を目指すことを目的とする。

（生徒特別表彰）

第2条 認定委員会は、各学校から様式1で申請された者の中から、優秀と認めた者を精査し、特別表彰者として認定する。

2 特別表彰者には、賞状を授与する。

（学校表彰）

第3条 学校表彰については、全国農業高等学校長協会加盟校からのアグリマイスター顕彰制度前期申請及び後期申請をもとに、認定委員会が申請者数や申請内容を精査し、顕著な成果が認められた学校を表彰するものとする。

2 表彰にあたっては、成果を検証し、年度ごとに行うものとする。

3 特別表彰の学校に、楯を授与する。

（附 則）

1 特別表彰規程は、平成27年4月1日から施行する。

平成27年4月1日制定 平成27年11月27日一部改正

Ⅱ 3 アグリマイスター顕彰制度委員会規定

(目 的)

第1条 全国農業高等学校長協会アグリマイスター顕彰制度実施規定にもとづき、全国農業高等学校長協会アグリマイスター顕彰制度（以下「顕彰制度」という。）を運営するため、全国農業高等学校長協会アグリマイスター顕彰制度委員会（以下「制度委員会」という。）を設置する。

(組 織)

第2条 制度委員会は、全国農業高等学校長協会理事会（以下理事会）が選任した次に掲げる者で組織し、理事会は委員長を選任する。

- (1) 高等学校の校長、副校長、教頭及び教員
- (2) 全国農業高等学校長協会の事務局長、次長

(協議事項)

第3条 制度委員会は、次の事項について協議する。

- (1) 顕彰制度の内容に関すること
- (2) 顕彰制度に係わる区分表に関すること
- (3) 顕彰制度の内容に関わる質疑や要望に関すること
- (4) 顕彰制度の認定に関わる事務処理（別紙「アグリマイスター顕彰制度実務流れ図」による）に関すること
- (5) 顕彰制度に必要な事項に関すること
- (6) その他

(会 議)

第4条 制度委員会は必要に応じて理事長が召集し、委員長が会を主宰する。

(事 務)

第5条 制度委員会の運営は、委員長が統括し、制度委員会事務局を全国農業高等学校長協会に設置して、事務を委任する。委員長は委員又は全国農業高等学校長協会の職員の中から制度委員会事務局長と事務局委員を指名し、理事会の承認を得る。

(雑 則)

第6条 この規約に定めるもののほか、運営に関し必要事項は理事会に一任する。

(附 則)

- 1 この規定は、平成27年4月1日から施行する。

Ⅱ 4 アグリマイスター顕彰認定委員会設置規定

(目 的)

第1条 全国農業高等学校長協会アグリマイスター顕彰制度実施規定にもとづき、全国農業高等学校長協会アグリマイスター顕彰制度（以下「顕彰制度」という。）の認定を行うため、全国農業高等学校長協会アグリマイスター顕彰認定委員会（以下「認定委員会」という。）を設置する。

(組 織)

第2条 認定委員会は、全国農業高等学校長協会理事会が選任した次に掲げる者で組織し、理事会は委員長を指名する。

- (1) 学識経験者
- (2) 民間有識者

(審議事項)

第3条 認定委員会は、次の事項について審議する。

- (1) 顕彰制度の認定に関すること
- (2) 特別表彰の認定に関すること
- (3) 各省大臣賞への推薦に関すること
- (4) 顕彰制度に関する助言に関すること
- (5) その他

(会 議)

第4条 認定委員会は、理事長が招集し、委員長が会を主宰する。

- 2 認定委員会は、毎年原則として8月、2月に行うものとする。

(事 務)

第5条 認定委員会の運営は、委員長が統括し、認定委員会事務局は制度委員会の事務局が兼ねる。

(雑 則)

第6条 この規定に定めるもののほか、認定に関し必要事項は理事長に一任する。

(附 則)

- 1 この規定は、平成27年4月1日から施行する。

Ⅲ ア グリマイスター顕彰制度実務流れ図

(2015, 9, 29)

	認 定 委 員 会	顕 彰 制 度	備 考	認 定 証 発 行
	⑤	⑤ 認 定		
	全国農業高等学校校長協会	顕彰資料作成 ④	認定証発行時に 発行台帳様 式6作成 ① ↓ ②	① 認定証 印刷手配 <u>顕彰内容証明書 (様式7) 印刷</u> ↓ ② 認定証・顕彰内容証明書 (氏名・発行番号・押印) 配布
	全国農業高等学校校長協会 都道府県理事	③ ・ 顕彰制度推薦名簿 <u>様式3紙 (署名・捺印)</u> <u>・ 様式1・3データの集約</u> ・ 申請料	各校から提出 されたCDは 都道府県理事 が保存する。 様式1・3は紙 とデジタルデー タの両方を提出 様式1のファイ ル名は「OO高 校+整理番号」と する。 ※整理番号は学 校で様式1に 振ったもの	③ 認定証・顕彰内容証明書 受領
学 校	② ④	② ・ 顕彰制度推薦名簿作成 (様式3) ・ 顕彰制度取組状況表作成 (様式4) ・ 申請料	様式1・3 (紙・ CDに保存したファ イル) 様式4 (紙) 様式1 (紙) 資格・競技結果を証明 するものの写 (各校で保 存する)	③
生 徒	①	① ・ 顕彰申請書提出 (様式1) ・ 資格証明書 写し ・ 申請料 400円	様式1のファイ ル名は「OO高 校+氏 名」とする。 様式1 (紙・デジ タルデータファイル) 資格・競技結果を証明 するものの写	④ 認定証・顕彰内容証明書 授与

平成 28 年度 前期 (様式1) 改訂版

アグリマイスター顕彰制度申請書

整理番号 ※
生徒はここには記入しない

申 請 月 日

全国農業高等学校長協会

学 校 番 号 _____
 学 校 名 _____ 高 等 学 校
 (N A M E) _____
 生 徒 氏 名 _____
 学科・コース名 _____ 科
 学 年 ・ 性 別 _____ 年 ・ 性 別
 生 年 月 日 _____

標記の件について、下記の競技会等の成績、職業資格等を得ましたのでアグリマイスター顕彰制度実施要項第5条の規定に基づき合格証書の写しを添えて申請します。

習得した職業資格等及び競技会・コンクールの内容

NO.	区分	コード	資格・検定、競技会等の名称	主催団体等	取得年月日	級・合格・賞	ランク	得点
1	A							
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
区 分 A 合 計 得 点								0
1	B							
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
区 分 B 合 計 得 点								0
合 計 得 点								0

特級	上級	中級	初級	大臣賞	S	A	B	C	D	E	F

※資格および競技会の成績を証明するものの写（コピー可）と一緒にファイルと印刷したものを担当の先生に提出してください。

平成28年度（様式1記入例）

アグリマイスター顕彰制度申請書

整理番号 ※

生徒はここには記入しない

全国農業高等学校長協会

申請月日

平成28年5月

学校番号
学校名

13040
東京都立瑞

学校番号シートから
自校の番号(半角文字)
を確認して入力
してください。

校

(NAME)

MIZUHO ICHIRO

生徒氏名

瑞穂一

学科・コース名

動物科学 科・資源動物コース

▼をクリックして学年・性別
を選んでください。

学年・性別

3年・性別 男

生年月日

平成10年5月3

ローマ字(全角
大文字)で入力
してください。

標記の件について、下記の競技会等の成績、職業資格等を得ましたのでアグリマイスター顕彰制度実施要項第5条の規定に基づき合格証書の写しを添えて申請します。

習得した職業資格等及び競技会・コンクールの内容

NO.	区分	コード	資格・検定、競技会等の名称	主催団体等	取得年月日	級・合格・賞	ランク	得点
1	A	1105	農業鑑定競技会（全国大会）	日本学校農業クラブ連盟	平成26年10月27日	優秀賞	B	12
2		2101	FFJ検定	日本学校農業クラブ連盟	平成27年3月25日	中級	中級	10
3		2301	日本農業技術検定	日本農業技術検定協会	平成26年12月17日	3級	C	7
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
区 分 A 合 計 得 点								29
1	B	2401	ICTプロフェンシー検定	ベネッセ・ICTプロフェン	平成26年8月26日	2級	C	7
2		9402	実用英語技能検定試験	日本英語検定協会	平成27年6月20日	準2級	E	2
3		9803	ビジネス文書実務検定試験	全国商業高等学校協会	平成27年6月29日	2級速度部門	D	4
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
区 分 B 合 計 得 点								13
合 計 得 点								42

区分Aのコードを区分表から自分が取得している資格・検定、競技会を選んで4桁のコード番号を入力してください。
※コピー不可

取得した年/月/日を入力してください。

▼をクリックして区分表から該当する級等をリストの中から選択してください。

区分Bのコードを区分表から自分が取得している資格・検定、競技会を選んで4桁のコード番号を入力してください。
※コピー不可

特級	上級	中級	初級	大臣賞	S	A	B	C	D	E	F
		1					1	2	1	1	

※資格および競技会の成績を証明するものの写（コピー可）と一緒にファイルと印刷したものを担当の先生に提出してください。

平成28年度（様式3）

アグリマイスター顕彰制度推薦名簿

下記のとおりアグリマイスター顕彰制度実施要項第5条、
第8条の規定に基づき、推薦します。

学 校 名

高等学校

校 長 名

公印

理事・担当 _____ 高等学校長

氏 名 _____ 公印

申請担当者（職・氏名） _____

担当者の連絡先アドレス _____

学校 番号	学 年	※1 学 科	※2 整 理 番 号	氏 名	性 別	生 年 月 日	※3 FFJ 検 定	※4 申請内容								※5 区分 Aの 得点	※6 得点 合計	備 考
								大臣 賞	S 30	A 20	B 12	C 7	D 4	E 2	F 1			

(様式4)

第 第 第

平成 年 月 日

全国農業高等学校長協会

学 校 名 高等学校

学 校 長 名 公印

記 入 者 名

アグリマイスター顕彰制度の取組状況表

標記の件についてアグリマイスター顕彰制度実施要項第6条の規定により別添のとおり推薦します。
なお、集計の結果は下記のとおりです。

記

	1年	2年	3年	4年	合 計
顕彰 資格 制度 応募 者	男				0
	女				0
	計				0
今期申請者数					0
特級					0
上級					0
中級					0
初級					0
S ランク					0
A ランク					0
B ランク					0
C ランク					0
D ランク					0
E ランク					0
F ランク					0

本資料は、アグリマイスター顕彰制度特別表彰規定 第3条 学校表彰の参考資料として使用するため、特～初級、S～Fランクの各欄には、当該期推薦時の学校全体のそれぞれの数を記入する。

(様式4記入例)

28都瑞高 第634号

平成 28年 7月 10日

全国農業高等学校長協会

学 校 名 東京都立瑞穂農芸 高等学校

学 校 長 名 小 堀 紀 明 公印

記 入 者 名 農 業 太 郎

アグリマイスター顕彰制度の取組状況表

標記の件についてアグリマイスター顕彰制度実施要項第6条の規定により別添のとおり推薦します。

なお、集計の結果は下記のとおりです。

記

		1 年	2 年	3 年	4 年	合 計
顕彰 資 格 度 応 募 者	男	45	28	27	0	100
	女	63	81	65	0	209
	計	108	109	92	0	309
今期申請者数				3		3
特級						0
上級						0
中級				69		69
初級			109	23		132
S ランク						0
A ランク				2		2
B ランク				1		1
C ランク			109	113		222
D ランク			8	6		14
E ランク			9	1		10
F ランク			12	2		14

本資料は、アグリマイスター顕彰制度特別表彰規定 第3条 学校表彰の参考資料として使用するため、特～初級、S～Fランクの各欄には、当該期推薦時の学校全体のそれぞれの数を記入する。

アグリマスター顕彰制度証書発行台帳

發行年月日
平成 28 年 8 月 19 日

[illegible]

アグリマイスター顕彰制度 顕彰内容証明書

申請月日
学 校 名
(N A M E)
生徒氏名
学科・コース名
学年・性別
生 年 月 日

平成 28 年 7 月 8 日
〇 〇 立 〇 〇 高 等 学 校
MARUYAMA SATOSHI
垂 久 里 太 郎
〇 〇 〇 科
3 年 ・ 男
平成 11 年 3 月 22 日

上記の生徒は、平成 28 年度（前期）アグリマイスター顕彰制度において
アグリマイスター シルバー を下記の成果に対して授与したことを証明します。

記

NO.	区分	コード	資格・検定、競技会等の名称	主催団体等	取得年月日	級・合格・賞	ランク	得点
1	A	1102	農業意見発表会	日本学校農業クラブ連盟/ ブロック学校農業クラブ連盟/ 県学校農業クラブ連盟	平成27年1月21日	県最優秀	C	7
2		1103	平板測量競技会	日本学校農業クラブ連盟/ 県学校農業クラブ連盟	平成25年10月24日	全国優秀	A	20
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
区 分 A 合 計 得 点								27
1	B	9801	情報処理検定試験（全部門）	全国商業高等学校長協会	平成26年9月28日	3 級	D	4
2		9803	ビジネス文書実務検定	全国商業高等学校長協会	平成26年2月1日	3級2級速度部門	D	4
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
区 分 B 合 計 得 点								8
合 計 得 点								35

発行年月日 平成 28年 8月 19日

全国農業高等学校長協会
理事長 徳 田 安 伸



AGRI MEISTER

Certificate

No.1500000P00001

TARO ZENKOKU

AGRI MEISTER PLATINUM

You reached a target of agricultural education diligently,
the effort and accomplishment are exceptional truly.
The results are praised, the title of Agri Meister is certified.

あなたは、農業教育の目標をよく体して学びその努力と成果はまことに顕著です
よってここにその努力を讃えるとともにアグリマイスターの称号を贈ります

August.18.2015



The National Association of Agricultural Senior High School Principals
全国農業高等学校長協会

The Chief director,

Yasunobu Tokuda



AGRI MEISTER

Certificate

No.1500000G00001

TARO ZENKOU

AGRI MEISTER GOLD

You reached a target of agricultural education diligently,
the effort and accomplishment are exceptional truly.
The results are praised, the title of Agri Meister is certified.

あなたは、農業教育の目標をよく体して学びその努力と成果はまことに顕著です
よってここにその努力を讃えとともにアグリマイスターの称号を贈ります

August.18.2015



The National Association of Agricultural Senior High School Principals
全国農業高等学校長協会

The Chief director,

Yasunobu Tokuda



AGRI MEISTER

Certificate

No.1500000S00001

TARO ZENKOKU

AGRI MEISTER SILVER

You reached a target of agricultural education diligently,
the effort and accomplishment are exceptional truly.
The results are praised, the title of Agri Meister is certified.

あなたは、農業教育の目標をよく体して学びその努力と成果はまことに顕著です

よってここにその努力を讃えとともにアグリマイスターの称号を贈ります

August.18.2015



The National Association of Agricultural Senior High School Principals
全国農業高等学校長協会

The Chief director,

Yasunobu Tokuda

【FAX送付書1】

平成 年 月 日

全国農業高等学校長協会
アグリマイスター顕彰制度委員会 御中

FAX 03-5357-1667

※申請書は必ずFAXで送ること（メール不可）

学校名

高等学校

学校長

アグリマイスター顕彰に係わる区分表に関する協議書

[検定・資格等]

下記の件について協議していただきたく必要書類を添えて申請します。

記

1	* 名 称	(正式名称・ホームページアドレス)	
2	* 主 催		
3	* 後 援		
4	協 賛		
5	認 定		
6	* 趣 旨	(目的等)	
7	* 受 験 資 格		
8	* 種 目		
9	* 内 容		
10	* 期 日 ・ 場 所	実施期日	実施場所
11	* 検 定 料		
12	合 格 基 準	(種目合格等)	
13	* 申 込 先		
14	* 連 絡 先 (問合せ先)	団 体 名 住 所 電 話 番 号	代表者(担当者) 氏名 メールアドレス
15	合格者の特典		
16	* 実 績	(過去の受験者数と合格者数等)	
17	そ の 他		
18	* 申 請 理 由		
19	* 申 請 者 (問合せ先)	学校名 学科名 職 氏名	電 話 番 号 F a x 番 号 メールアドレス

※ 添付書類

①該当年度の実施要綱・実績（前年度でも可）等

②本協議書と一緒にFAXで送ること

③*は必ず記入すること

④記入漏れまたは記入された内容に誤りがあった時は、協議しないこともある

協議結果		整理番号	
------	--	------	--

※ 本協議書による申請の結果は、次期以降の区分表に反映することになります

【FAX送付書2】

平成 年 月 日

全国農業高等学校長協会
アグリマイスター顕彰制度委員会 御中

FAX 03-5357-1667

※申請書は必ずFAXで送ること（メール不可）

学校名

高等学校

学校長

アグリマイスター顕彰に係わる区分表に関する協議書

[各種競技・コンクール等]

下記の件について協議していただきたく必要書類を添えて申請します。

記

1	* 名 称	(正式名称・ホームページアドレス)	
2	* 主 催		
3	* 後 援		
4	協 賛		
5	* 応募資格 * 参加資格		
6	* 内 容 (趣 旨)	(概略)	
7	審 査 方 法	(一次審査・二次審査の内容等)	
8	* 表 彰 (賞)	(優秀賞〇名等)	
9	* 申 込 先		
10	* 連 絡 先 (問合せ先)	団 体 名 住 所 電 話 番 号	代表者(担当者) 氏名 メールアドレス
11	入賞者の特典		
12	そ の 他		
13	* 実 績 (応募状況)	(応募した都道府県数・高等学校数・高校生の人数等)	
14	* 申 請 理 由		
15	* 申 請 者 (問合せ先)	学校名 学科名 職 氏名	電 話 番 号 F a x 番 号 メールアドレス

- ※ 添付書類 ①該当年度の実施要綱・実績（前年度でも可）等
②本協議書と一緒にFAXで送ること
③*は必ず記入すること
④記入漏れまたは記入された内容に誤りがあった時は、協議しないこともある

協議結果		整理番号	
------	--	------	--

※ 本協議書による申請の結果は、次期以降の区分表に反映することになります

※該当するランクが無い場合は、1ランク下のランクを入力してください。
例 1101プロジェクト発表会「県優秀」→「校内最優秀」

区分	コード	資格・検定試験等の名称	主催団体等	特級	上級	中級	初級	
A	2101	FFJ検定	日本学校農業クラブ連盟	20点	15点	10点	5点	

区分	コード	資格・検定試験等の名称	主催団体等	S(30点)	A(20点)	B(12点)	C(7点)	D(4点)	E(2点)	F(1点)
A	1101	プロジェクト発表会	日本学校農業クラブ連盟/ ブロック学校農業クラブ連盟/ 県学校農業クラブ連盟	全国最優秀	全国優秀	ブロック最優秀	県最優秀	校内最優秀	校内優秀	校内参加
A	1102	意見発表会	日本学校農業クラブ連盟/ ブロック学校農業クラブ連盟/ 県学校農業クラブ連盟	全国最優秀	全国優秀	ブロック最優秀	県最優秀	校内最優秀	校内優秀	校内参加
A	1103	平板測量競技会	日本学校農業クラブ連盟	全国最優秀	全国優秀			校内最優秀	校内優秀	校内参加
A	1104	家畜審査競技会	日本学校農業クラブ連盟/県学校農業クラブ連盟	全国最優秀	全国優秀			校内最優秀	校内優秀	校内参加
A	1105	農業鑑定競技会(全国大会)	日本学校農業クラブ連盟	最優秀賞		優秀賞				
A	1106	農業情報処理競技会	日本学校農業クラブ連盟/県学校農業クラブ連盟	全国最優秀				県優秀	学校代表	
A	2001	食の検定・食農級	一般社団法人食の検定協会			1級	2級		3級	レベル1
A	2002	食の6次産業化プロデューサー(食Pro.)	一般社団法人食農共創プロデューサーズ		2級		3級			
A	2301	日本農業技術検定	日本農業技術検定協会			1級		2級	3級	4級
A	2501	生物分類技能検定	一般財団法人自然環境研究センター					初級		
A	2601	バイオ技術者認定試験	NPO法人日本バイオ技術教育学会				3級			
A	3001	土壌医検定試験	一般財団法人日本土壌協会			2級				
A	3002	園芸装飾技能検定(室内園芸装飾作業)	都道府県職業能力開発協会					3級		
A	3101	フラワーデザイナー資格検定	公益社団法人日本フラワーデザイナー協会			3級以上				
A	3102	フラワー装飾技能士検定(フラワー装飾作業)	都道府県職業能力開発協会			2級		3級		
A	3201	カラーコーディネーター検定	都道府県商工会議所			2級以上		3級		
A	3202	色彩検定	公益社団法人色彩検定協会			2級以上		3級		
A	4001	実験動物2級技術者	公益社団法人日本実験動物協会			合格				
A	4002	愛玩動物飼養管理士	公益社団法人日本愛玩動物協会					2級	準2級	
A	4003	準2級愛玩動物飼養管理士	日本愛玩動物協会							合格
A	4004	家畜商	一般社団法人日本畜産商協会							合格
A	4005	騎乗者資格認定試験	公益社団法人日本馬術連盟				B級		C級	
A	4306	動物愛護推進員	都道府県保健局							修了
A	4307	動物愛護社会化検定(犬の飼い主検定)	特定非営利活動法人動物愛護社会推進協会				専門級		基礎級	
A	4308	家畜人工授精師	家畜保健衛生所						合格	
A	5001	リテールマーケティング(販売士)検定	日本商工会議所		2級以上		3級			
A	5002	食生活アドバイザー®検定	一般社団法人FLAネットワーク協会					2級	3級	

B	2	4	0	2	日本語ワープロ検定試験	日本情報処理検定協会				1級	準1級 2級	準2級	3級	
B	2	4	0	3	プレゼンテーション作成検定試験	日本情報処理検定協会				1級	2級	3級	4級	
B	2	4	0	4	文書デザイン検定試験	日本情報処理検定協会				1級	2級	3級	4級	
B	2	4	0	5	ホームページ作成検定試験	日本情報処理検定協会				1級	2級	3級	4級	
B	2	4	0	6	情報処理技能検定試験(全種目)	日本情報処理検定協会				1級以上	2級	3級	4級	
B	2	4	0	7	日商PC検定試験(全種目)	日本商工会議所				1級	2級	3級	4級	
B	2	4	0	8	パソコンスピード認定試験	日本情報処理検定協会				1級以上	2級	3級	4級	
B	2	4	0	9	文書デザイン検定試験	日本情報処理検定協会						1級		
B	2	4	1	0	日本語文書処理技能検定試験	日本商工会議所		1級		2級		3級		
B	2	4	1	1	情報処理技能検定試験(表計算)	日本情報処理検定協会			1級以上	1級		2級	3級	
B	2	4	1	2	情報処理技能検定試験(データベース)	日本情報処理検定協会			1級	1級		2級	3級	
B	2	4	1	3	情報処理技能検定試験	日本情報処理検定協会			1級	1級		2級	3級	
B	3	2	5	1	日商簿記検定試験	日本商工会議所	1級	2級			3級			
B	3	2	5	2	簿記能力検定試験	全国経理教育協会			1級		2級	3級	4級	
B	7	0	1	6	ガス溶接特別教育講習	労働安全衛生法に基づく特別教育を実施する団体								修了
B	7	0	1	7	アーク溶接特別教育講習	労働安全衛生法に基づく特別教育を実施する団体								修了
B	7	0	1	8	ボイラー技士	(社)日本ボイラ協会、(財)安全衛生技術試験協会		1級学科			2級			
B	7	0	1	9	小型ボイラー取扱業務特別教育講習	日本ボイラ協会								修了
B	7	0	2	0	グラインダ特別教育	厚生労働省許可・労働基準局主管労働技術講習協会・労働安全衛生管理協会								修了
B	8	0	0	1	リビングスタイルテスト試験	日本ライフスタイル協会				1級		2級	3級	
B	8	2	0	1	訪問介護員養成研修	県福祉部長寿社会政策課			1級			2級	3級	
B	8	2	0	2	福祉住環境コーディネーター検定	都道府県商工会議所			2級以上			3級		
B	8	2	0	3	手話技能検定試験	手話技能検定協会			2級		3級	4級	5級	6級
B	8	4	0	1	レース編物技能検定試験	日本編物検定協会(文部科学省)			1級			2級	3級	
B	8	4	0	2	繊維製品品質管理士試験(TES・テス)	日本衣料管理協会			1級			2級	3級	
B	8	4	0	3	繊維製品品質管理士試験	日本繊維工業教育研究会							2級	
B	8	4	0	4	織物設計検定	日本繊維工業教育研究会							2級	
B	8	4	0	4	染色検定	ベネッセ・朝日新聞							2級	
B	9	1	0	0	語彙・読解力検定	ベネッセ・朝日新聞			2級		準2級	3級	4級	
B	9	1	1	0	日本語能力検定試験	日本漢字能力検定協会			1級・準1級		2級	準2級	3級	4級
B	9	4	0	1	リスニング英語検定	全国工業高等学校長協会			1級		2級	3級	4級	
B	9	4	0	2	実用英語技能検定試験	日本英語検定協会			1級		準1級	2級	準2級	3級
B	9	4	0	3	英語検定試験	全国商業高等学校協会			1級		1級	2級	3級	4級
B	9	4	0	4	日商ビジネス英語検定	日本商工会議所			1級		2級	3級		
B	9	6	0	2	計算技術検定試験	全国工業高等学校長協会	1級				2級		3級	4級
B	9	6	0	3	情報技術検定	全国工業高等学校長協会	特別表彰			1級		2級	3級	4級
B	9	6	0	4	パソコン利用技術検定	全国工業高等学校長協会			1級		2級		3級	4級
B	9	6	0	5	CG-ARTS検定(CG部門・画像処理部門)	公益財団法人画像情報教育振興協会			エキスポパート		2級		3級	4級
B	9	6	2	0	各検定職種(機械加工・とび・情報配線施行など)	県職業能力開発協会、高度情報通信推進協議会等の指定試験機関					3級以上			

B	9	8	0	1	情報処理検定試験	全国商業高等学校協会				1級情報+ プロ	2級情報+ プロ	部門2 級	3級	
B	9	8	0	2	全商ワープロ実務検定試験	全国商業高等学校協会				1級	2級	3級	4級	
B	9	8	0	3	ビジネス文書実務検定試験	全国商業高等学校協会				総合1 級	総合2級 部門1級	総合3級 部門2級	総合4級 部門3級	
B	9	8	0	4	ビジネス文書検定	実務技能検定協会				1級	2級	3級		
B	9	8	0	5	パソコン入力スピード認定試験(日本語部門)	全国商業高等学校協会				5段・4 段	3段・2 段	初段		
B	9	8	0	6	パソコン入力スピード認定試験(英語部門)	全国商業高等学校協会				5段・4 段	3段・2 段	初段		
B	9	8	0	7	ビジネス文書実務検定試験(速度・日本語問題)	全国商業高等学校協会				5段・4 段				
B	9	8	0	8	ビジネス文書実務検定試験(速度・英語問題)	全国商業高等学校協会				5段・4 段				
B	9	8	0	9	情報処理検定(プログラミング部門)	全国商業高等学校協会					1級	2級	3級	
B	9	8	1	0	ビジネス文書実務検定(ビジネス文書部門)	全国商業高等学校協会				1級	2級		3級	
B	9	8	1	1	ビジネス文書実務検定(速度部門・日本語問題)	全国商業高等学校協会				1級	2級		3級	
B	9	8	1	2	ビジネス文書実務検定(速度部門・英語問題)	全国商業高等学校協会				1級	2級		3級	
B	9	8	1	3	会計実務検定試験(管理会計)	全国商業高等学校協会						合格		
B	9	8	1	4	商業経済検定試験	全国商業高等学校協会				1級		2級	3級	
B	9	8	1	5	商業経済検定	全国商業高等学校協会					1級	2級		
B	9	8	1	6	簿記実務検定試験(会計)	全国商業高等学校協会					1級	2級		
B	9	8	1	7	簿記実務検定試験(原価計算)	全国商業高等学校協会					1級	2級		
B	9	8	1	8	会計実務検定試験(財務会計論)	全国商業高等学校協会						合格		
B	9	8	1	9	会計実務検定試験(財務諸表分析)	全国商業高等学校協会						合格		
B	9	8	2	0	秘書検定	実務技能検定協会				準1級 以上		2級	3級	
B	9	8	2	1	ビジネス実務マナー検定	実務技能検定協会				1級		2級	3級	
B	9	8	2	2	サード・ビス接遇検定	実務技能検定協会				1級		2級	3級	
B	9	8	2	3	珠算・電卓実務検定試験	全国商業高等学校協会					総合1 級	総合2級 部門1級	総合3級 部門2級	
B	9	8	2	4	珠算・電卓実務検定試験	全国商業高等学校協会				1級		2級	3級	
B	9	8	2	5	珠算検定	全国商工会連合会				1級		2級	3級	

平成28年度アグリマイスター顕彰制度において区分Cの資格及び検定等は、顕彰の対象としない。現段階での評価は、可能なものについてFFJ検定等において評価することができるとする。今後、区分A(農業関連)または区分B(農業関連以外)に追加を希望する場合は、申請手続きによって行っていただきたい。
なお、区分表に追加する場合は、得点の規程を含めて検討します。
さらに、FFJ検定の見直し作業も日本学校農業クラブ連盟FFJ検定検討委員会において、行っています。

Q 1	様式1の申請年月日が入力できません。
A 1	申請年月日は、未来の日には入力できません。和暦または西暦で年・月・日を入力してください。（例 平成〇年〇月〇日または、20〇〇/〇/〇（半角）でお願いします。）
Q 2	様式1のコードが入力できません。
A 2	区分Aのコード欄には区分表の区分Aのコードしか入力できません。区分Bも同様です。区分とコードが一致しているか確認してください。
Q 3	「級・合格・賞」を選択したのにランクや得点が表示されません。
A 3	「コード」と「取得年月日」を入力した後に「級・合格・賞」の選択をしてください。「コード」と「級・合格・賞」を入力しただけでは、ランク及び得点は表示されません。
Q 4	「取得年月日」が入力できません。
A 4	「取得年月日」は、「申請月日」及び「生年月日」が入力されていないと入力できません。また、高校入学前の年月日も入力できません。和暦または西暦で年・月・日を入力してください。（例 平成〇年〇月〇日または、20〇〇/〇/〇（半角）で入力をお願いします。）
Q 5	「級・合格・賞」を選択すると「ランク」と「得点」に#N/Aと表示されます。
A 5	「ランク」及び「得点」は区分表にあるコードに示された級・合格・賞が選択されたときに正しく表示されます。自分の取得しているものが区分表にない場合には、区分表にあるもの（下位の資格等）を選択してください。 （例 1103平板測量競技会で「県優秀」を取得している場合は、「校内最優秀」または「校内優秀」を選択してください。）
Q 6	区分Bにコード9810、9811、9812が入力できません。
A 6	9810ビジネス文書実務検定（ビジネス文書部門）、9811ビジネス文書実務検定（速度部門・日本語問題）、9812ビジネス文書実務検定（速度部門・英語問題）は9803ビジネス文書実務検定試験の部門問題のため、9803をコードとして入力後、「級・合格・賞」を選択するときに総合、文書部門、速度部門、の該当する級を選択してください。
Q 7	得点対象となる資格等については、申請時点で取得されている必要がありますか？
A 7	申請時点で、合格証や認定証の原本が生徒の手元に届いていることが必要です。申請には、学校に合格証等の写しを提出することになっています。 取得見込み等では、申請できません。
Q 8	高校へ入学する前に取得した資格等は、アグリマイスター顕彰に申請できるか？
A 8	高等学校に入学する前の取得は対象としません。入学してから取得した資格は1年次の時からのものを合計して申請できます。 高校在学中に取得した資格について申請が可能です。
Q 9	申請したが、認定されなかった場合、申請料金400円は返金されますか？
A 9	申請料400円は、申請後認定されなくても戻すことはできません。申請時にミスの無いようにお願いします。
Q 10	平成26年度の2年次で測量士補を取得、平成27年度の3年次で測量士を取得した場合の得点はどのようなになりますか。
A 10	上位の方が得点される為、区分A 6101 測量士・測量士補 「測量士」A（20点）となります。
Q 11	A区分コード1101～1104までの、Fランク1点の校内参加の証書や証明になるものはどのようなのでしょうか？
A 11	各学校で生徒が参加したと確認できるものであれば特に様式は問いません。名簿等でも構いません。
Q 12	農業クラブ初級検定で5点、中級検定で10点でしょうか？上級検定、特級検定は何点になりますか？重複なしでしょうか？
A 12	例として1年の時に初級を取得して、2年で中級を取得した生徒は、申請時には、中級の10点分を申請することになります。上位の資格を取得した時には、下位の資格の得点は加算しません。なお、前期の時に初級で申請した後に、中級を取得した生徒については、後期は、初級を棄して中級で新たに申請することになります。（28）

Q 1 3	危険物取扱者試験の乙種については、1類～6類全類合格だと、7点×6＝42点になるでしょうか？
A 1 3	今回の申請では、乙1類から6類まで、すべて取得すると甲種と同等となることから甲種の得点（20点）を付与するように考えています。乙1類と4類を取得していても7点のみの加点とする予定です。よろしく願います。危険物については検定の難易度と得点が比例していない問題は承知していますが、生徒の取り組みを評価しつつ他の検定との得点の整合性を考えると現在の得点でお願いしたいと考えています。
Q 1 4	コード9803 ビジネス文書実務検定試験 について、2級は速度部門のみ合格しました。記入の仕方を教えてください。
A 1 4	「総合」としての取得は「3級」とみなされます。よって「総合3級2級部門」となりD（4点）が得点されます。部門のみ合格の場合、総合としての取得は1級位下の級とみなします。
Q 1 5	2年次で平板測量競技会校内最優秀となり、3年次にも校内最優秀となった場合、記入の仕方はどのようになりますか。
A 1 5	同一資格の同一位取得の場合、取得年月日の新しい方のみ記入してください。
Q 1 6	2年次で家畜審査競技会校内最優秀となり、3年次は校内優秀となった場合の記入の仕方はどのようになりますか。
A 1 6	同一資格で取得位が違ふ場合は、上位の方を記入してください。よって、この場合は2年次の校内最優秀を記入します。
Q 1 7	コード9402「実用英語技能検定」2級とコード9403「英語検定試験」1級の両方を記入することはできますか？
A 1 7	同一分野の資格は、得点の高い方のみ記入することができます。
Q 1 8	申請期間の6月20日～は、生徒の手続き開始日と解釈するのでしょうか？（生徒が記入する様式1の申請年月日は、前期申請期間となっている6月20日（月）以降の日付になりますか？）様式1には、申請書作成日以降の日付が入力できません。
A 1 8	生徒の手続き開始はHPに様式1がUPされた日より申請書を作成することが可能です。よって日付は申請期間より前でも構いません。ただし、作成日より後に取得した資格は申請出来ませんので、お気を付けください。申請期間は各府県でとりまとめている目安となり、事務局への申請期間内に申請をしてください。平成28年度より理事校（担当校）への提出期限を改めて設けております。
Q 1 9	資格証書のコピーを提出後の写真や生年月日などの個人情報はどうに取り扱われますか？
A 1 9	資格証書のコピーは申請する生徒の所属学校保管となりますので、各学校で厳重に保管ください。また、申請書に掲載されている個人情報につきましては、実施要項（平成28年度）第12条に明記されている通り厳格に管理いたします。
Q 2 0	区分がAとBに分かれているのはなぜですか。
A 2 0	アグリマイスターの制度設計をする際に、農業の学力や技術を評価するものであるから、その他の検定や競技会は評価しないようにしたほうがよいというご意見がありました。しかし、農業の基礎として英語や数学が必要ですし、農業情報処理も標準科目としてある中で、情報処理等の検定も評価する必要があると考えました。しかし、英検や情報処理等の得点だけでアグリマイスターを授与するのは本末転倒になるため、農業関連の検定の得点（区分A）を必要となるように制度設計をしたものです。なお、工業のジュニアマイスターのように英検や漢検等の評価点を低くすることも検討しましたが、社会的に認知がされている、検定の難易度と齟齬がでるのはアグリマイスターの信頼性を欠く原因になると考え区分Aと区分Bを作りました。
Q 2 1	申請について質問したいことがあります。生徒から直接問い合わせすることはできますか？
A 2 1	できません。お手数ですが、担当の先生を通して各学校で取りまとめ電子メールにてお問い合わせください。原則、校長先生を通しての問い合わせとしておりますが、質問内容によっては担当の先生から直接でも構いません。
Q 2 2	前期に申請しシルバーを認定された生徒が、後期にプラチナで再申請をするが、その際は資格の裏付け資料等は前期申請した資格についても再提出する必要がありますか？
A 2 2	一度申請した資格については、各学校で保管している裏付け資料で取得済みを確認してください。よって、再度申請する際には新たに取得した資格の裏付け資料のコピーのみ提出してください。（29）